

オリーブの会通信

2026 年 2 月

発行：KHJ 香川県オリーブの会

〒760-0043 高松市今新町 4 番地 20

連絡先 TEL 087-802-2568

<http://khj-olve.com/>



12 月号の機関誌で月例会への出席のお誘いをしましたが、その後、会員同士が互いにお誘いの電話やメールを交信し合った効果でしょうか、去る 12 月 20 日の月例会には長くお顔を見ることのできなかった方の出席も含め、最近の月例会では最高の出席者が集まることができました。

この日に、ご出席された会員から当日の様模様と感想文を寄せていただきましたので月例会報告として次ページ以降に掲載させていただきました。

是非、当日参加できなかった方、参加された方も皆様お読みいただき、当日の様模様に思いを寄せていただければと思います。

私たち家族会の会員の多くは、ひきこもる子どもをどう受け止め、これからどうすればよいか、どこか相談相手がいらないか、病気かそうでないのか、病気であればどこの病院に？と、何も分からずに困り果てた苦しみの経験を持つ当時の私たちにとって、この会は正に救いの会であってくれたし、今もなお基本のところ、当時と変わらない会であり続けることがとても大事だと思わされる。

厚生労働省が公表した「ひきこもり支援ハンドブック～寄り添うための羅針盤～」の学びの勧めの文章（一部）を、以下に記載しましたので合わせてお読みください。

.....

「厚生労働省が公表した「ひきこもり支援ハンドブック～寄り添うための羅針盤～」の学びの勧め」

・学びをする中で感じるのは、ひきこもりそのものへの基礎理解や改善・解決の仕方・方向性について時代と共に大きな変化が生じていることです。

・このことは、単にひきこもりに対する過去の理解ははじめが間違っていたということではなく、発生する原因ははじめが実際に生きている社会と深く関わっており、解決や出口の方向性についても現代社会と

の関係性を離れては考えることができない。

・この度の国が意図するハンドブックの作成目的は、①行政、②支援者と合わせ③当事者を抱える家族向けに作成したものです。

それぞれの家庭における傾向・課題も異なるため自分一人では柔軟性に欠けるが、互いの視点を発表し合うことでより深い理解と相互の信頼感の深化、合わせ課題の解決、対処方法についても選択肢が広がり、受け止め方対処方法においても柔軟性、選択肢が広がり前途に明るさが与えられます。

.....

●月例会の報告

12月

— 12月20日(日)の月例会は「恒例のイベント」を実施 —

- ・ 当日出席された会員様から寄せられた当日の報告&感想文

日本列島が何かと揺れ動いている報道を目にいたします。



そんな中、私たちの会の中で変わらないのがコロナ禍前より続いている年末「恒例のイベント」です。

寒いなか、当日会場まで長時間かけて来られた方、また久しぶりに参加された方にお会いした時、安堵と同時に何ともいえない懐かしさが込み上げてまいりました。

直ぐ会場のあちこちで話が盛り上がりワイワイガヤガヤの雑音が聞こえてまいります。

話好きだった方には世間話から始まり、お互いの健康状態まで話題に事欠きません。

みんなとお喋りするのが目的の参加也大歓迎です。

— それが親の会が一番大事にしているところなんですね。 —

【当日のプログラム】から



★フルート演奏・・・ “瀬戸の花嫁” 明るく澄んだ音色に、うっとり

- ・ 映画のテーマソングを当てましょう？（水戸黄門など）
即（オリーブ合唱隊？）が編成されました

★手話・・・ “きよしこの夜” 星空は地球上で瞬いています そして世界と繋がっています 冬の澄み切った星空は、星座が一段と輝きを増し、ロマンがあります 担当（Hさん）でした

★自宅でできる健康体操・・手指体操から脳トレ体操、上半身ストレッチです



みなさん、凄いです 真剣さがヒシヒシと伝わってきます

- ・当体操は右からでも左からでも OK、掛け声に合わなくても OK、間違っても OK、(筋肉、関節などの柔軟性を感じて頂ければ十分)

担当 (Hさん Kさん) でした

★ヨガストレッチ・・ 肩甲骨、自律神経、骨・筋肉強化などです



ヨガは当会の“つわぶき”で行っていますが、その前段の一部からです

- ・みなさん 輪になりましょう カチカチの肩をほぐしましょう
耳を上、横、下にひっぱったり回したり、次はスクワットとかかと落としです 自分のペースで OK、 体も心もほぐれましたね

担当 (Tさん) でした

Mさん手作りのクルミ入りチョコレートケーキ、大人の味でおいしかったです。

当日 準備から後片づけまでお世話をくださったみなさん、ありがとうございました。

1月

「ひきこもり支援ハンドブック～寄り添うための羅針盤～」を基に相互の研修を行いました

以下は、当日の研修事例の一つです

— 是非、我が事として各自取り組んでみてください。 —

- ・本人もしくは家族が疾患 / 障害を有する事例

キーパーソンとの関わりに苦勞した R さんの場合

<事例概要> 80 代の父母と暮らす 50 代男性 R さん。

父は認知症があり、80 代の母が自宅で介護している。

R さんは就労経験があるもコミュニケーションが苦手であり、職場の人間関係に悩み 30 代で退職した。

以降 20 年近くひきこもり状態。隣県に住む兄が心配し、地域の民生委員 に状況確認を依頼し、民生委員から相談機関に連絡が入る。

キーパーソンは母と隣県に住む兄。R さんと兄の関係は悪く、兄も数年の間、R さんの顔を見ていない状況。

ひきこもり 相談窓口の相談員が R さんとの関わりを試みているが進展がない。

<相談の経緯>

X1 年 1 月 隣県に住む兄が近所の民生委員に連絡し、「両親と暮らしている弟が約 20 年間ひきこもり状態なので、一度様子を確認してほしい」と依頼する。

X1 年 2 月 民生委員が R さんの自宅を訪問し、母親から状況を聞く。

父は認知症のため介護が必要で、母は介護に追われているため、本人のことまで手が回らない状況。

その後、民生委員がひきこもり相談機関に電話し、家庭の状況や本人の状態について情報を共有した。

第 280 回月例会ご案内



日 時	2026 年 2 月 22 (日) 13 : 30～16 : 10 (受付 : 13:00～)
場 所	かがわ総合リハビリテーションセンター 「福祉センター」 2 階 第 1 研修室 〒761-8057 高松市田村町 1114 番地 Tel : 087-867-7686
内 容	☆第一部 13 : 35～ 会からの諸報告はじめ 13 : 40～ 「ひきこもり支援ハンドブック～寄り添うための羅針盤～」を 基にした相互研修会 (含む、事例検討)

第 281 回月例会ご案内



日 時	2026 年 3 月 22 (日) 13 : 30～16 : 10 (受付 : 13:00～)
場 所	かがわ総合リハビリテーションセンター 「福祉センター」 2 階 第 1 研修室 〒761-8057 高松市田村町 1114 番地 Tel : 087-867-7686

内 容	<p>☆第一部 13：30～ 会からの諸報告はじめ 14：00～</p> <p>去る11月30日大阪で開催された「KHJ 全国大会・実践交流研修会」にご出席いただいた方から当日のご報告をいただく予定です。</p> <p>都合により実施できない場合は下記のプログラムを実施</p> <p>「ひきこもり支援ハンドブック～寄り添うための羅針盤～」を 基にした相互研修会（含む、事例検討）</p> <p>☆第二部（第一部終了後10分程度休憩の後） 15：40～ 16：10 グループ別話し合い</p> <p>例会終了・最終解散予定時刻：16:30） （ここでの話は誰もが他の者に漏らさないこととします。）</p>
-----	--

KHJ 香川県オリーブの会 女子会&家族会 in 三豊

開催（月例）日時：2025年2月13日（金）・3月13日（金） 時間13：30～15：30

*「女子会」も13：30から開始します。

12月・1月の会では、男性の当事者が、正月準備をしてくれたこと、自宅の一定の場所から出なかったが、庭木の手入れをしてきていることの話が出ました。

また女性の当事者は職場でのしんどさを親に訴えるが、続けて、行っているとのことでした。

場所：三豊市たかせ人権福祉センター（高瀬町） 場所の案内のみ（0875）72-2501

〒767-0011 三豊市高瀬町下勝間430-1

（三豊市役所庁舎とは国道11号線を挟んで反対方向にあります。）

報 告

【諸会等の予定】

（当事者のための居場所・相談）



内 容	月	日	曜	時 間	担 当
ひきこもり当事者のための居場所 ※連絡先：☎ 087-802-2568	2	7 21	土	14：00～16：00	サポーター登 録者・平野

－ 第1・3土曜日に行います －	3	7 21	土	14:00～16:00	サポーター登録者・平野
------------------	---	---------	---	-------------	-------------

- 初めて参加希望の方は、予めオリーブの会(☎ 087-802-2568)にお電話をお願いします。
(第1・3土曜日の14時から16時の間にお願いします。)
- その他ご相談がごありの方も上記電話番号、時間帯をお願いします。
- ココカラ庵つわぶきの予定は別紙参照してください。

(運営委員会等)

基準開催日：第3土曜日

内 容	月	日	曜	時 間	摘 要
第11回運営委員会	2	21	土	13:30～16:30	
第12回運営委員会	3	21	土	13:30～16:30	
第1回運営委員会	4	18	土	13:30～16:30	
第2回運営委員会	5	16	土	13:30～16:30	
第3回運営委員会	6	20	土	13:30～16:30	28日：総会

年会費納入のお願い

年会費の納入についてのお願い **＊＊送金の仕方の説明は切り取りして保存をお願いします。**

◎下記の方法で新年度(2025年度)の会費5,000円のお支払いをお願いします。

(できれば「ご寄付」も合せてお願いします。) 早期支払いが定着し未納者は2名のみ

○ 年会費・寄付金の送金方法 と 振込先口座等

送金方法

- ・ゆうちょ銀行(郵便局)窓口に備付の「電信払込請求書・電信振替請求書」により下記の口座に送金する方法 ① か、他の銀行からの送金方法 ② いずれか

【送金(振込)先の口座番号】

【方法①、②により振込先口座番号が異なります】

- ① ゆうちょ銀行で現金またはご自分のゆうちょ銀行口座から振込する場合
記号16300 番号18531751
ケイエイチジェイカガワケンオリーブノカイ : ①、②とも同じ
- ② 他の金融機関より送金する場合
ゆうちょ銀行 店名六三八(ろくさんはち)
【店番】638 【預金種目】普通預金 【口座番号】1853175

終わり